

私の旅

FIT 旅行の薦め

四位正名 (横浜市)

今年 7 月 14 日の WSC 懇話会で、ゲストスピーカーである東京・下町の谷中にある旅館「澤の屋」の館主、澤 功氏が外国人相手の旅館業についての大変興味深い話をされましたが、その中でこの旅館に宿泊する客の大部分が「FIT」すなわち「Foreign Individual Tourist」だとの話をされました。

私は FIT という言葉を初めて聞きましたが、FIT とは「エージェント、すなわち旅行代理店などを一切使わない外国旅行者」を指すのだとの説明でした。

私の場合を振り返ってみると、過去の私がリーダーとして催行した WSC の企画旅行及び仲間旅行の全ては、まさに FIT を実践したものです。この旅行方法は一切エージェントを通さないために準備に相当な時間と手間・エネルギーがかかりますが、手作りの旅の醍醐味は、旅の楽しみを倍増させてくれると同時に、驚くほど安価に旅行ができます。

*****<FIT の手法紹介>*****

そこで私の FIT の手法を紹介して、今後皆様が FIT を計画される際の参考にしていただければと思います。

1. 航空券

Expedia、Apple World、HIS、トラベルコちゃんなどの格安航空券の Website 及び各航空会社の早期割引航空券を比較検討し、料金差もさることながら、身体的負担の少ないニーズに合った航空券を購入します。

なお、格安航空券業者及び各航空会社は「航空券+ホテル」の割安料金も提供しており、そのホテルがニーズに合い割安な場合はそれを選択します。

2. ホテル

Expedia、Hotels.com、Booking.com、Apple World など Website のホテル検索で星の数、立地・設備内容を確認し“Trip Adviser”の評価を参考、現地ホテルの Web 上の料金と比較検討の上、希望に合致したホテルを選択します。

選択に際しては、キャンセル手数料無料、現地通貨ホテル払い、デポジット不要を条件にしてい

ます。

3. 鉄道の時刻表と切符の購入

イタリア鉄道ならば、

<https://www.italiarail.com/timetable>

ドイツ鉄道ならば、

<http://reiseauskunft.bahn.de/bin/query2.exe/en?rt=1&>

オーストリア鉄道ならば、

<http://www.oebb.at/en/index.jsp>

で時刻表を検索し、列車による移動スケジュールを作成できます。

また、各鉄道にはグループ割引・シニア割引があるので、購入の際には尋ねてみることです。ドイツ鉄道の場合、10 人以上で 50% 引、台湾新幹線では 60 才以上シニア割引 50% です。切符の購入に際しては、当日になってモタモタしないため、座席確保のためにも前日購入が必須です。

4. 貸切りバス

私の旅では最多で 12 人ですから、移動や観光には列車や Post Bus のほか、ミニバスの貸切りを利用します。

「地域名 Minibus」で検索すれば、数社が現れます。そのバス会社の中から数社に「Inquiry」と題し日程と人数、行き先をメールすれば、数日中に引き合いのメールが来ます。

そこで合い見積もりの上、最も安い料金を提示したバス会社を選択します。直近の例では 200 ユーロもの料金差がありました。

なお、運転手へのチップはサービスの程度により 10~30 ユーロを目安としています。

5. 貸切りバスでの移動・観光の時間計算

ヨーロッパでの貸切りバスでの移動地・観光地までどのくらいの時間がかかるかは、次の URL で検索できます。

<http://www.austria.info/uk/ho-to-get-there/route-planner-1163867.html>

この所要時間を参考にスケジュールを組むことができます。

6. ガイド

旅行先の情報は「地球の歩き方」などの旅行情報誌を頼りとし、ガイドは一切利用しません。バスの運転手は English Speaking Driver を条件としていますが、時として英語は片言しか話せない運転手だったりするものの、紙に書いたりするこ

とで何とかなるものです。

7. 参加人数と役割分担

素人が引率できる人数は10人前後が限度です。体験からそれ以上は、現地ガイドが必要と思います。最後の打合せまでにサブリーダー、会計担当、旅行記執筆者を選任します。

8. 費用の支払方法

私が催行する旅行では航空券は各自が購入。ホテル代などは全て現地部屋毎の各自払いとし、交通費などの共通費は会計担当者が1回100ユーロ程度を各自から徴収しプールの上、一括支払い管理し、残金が乏しくなった時点で追加の共通費を徴収する方式をとっています。

9. 旅行の時期とプランニング

都市や遺跡の観光は別として高地への観光が旅行先に含まれている場合は、旅行費用を安くしようとしてシーズンを外すと、その訪問地は閑散としているばかりか、ケーブルカーやリフトは動いておらず、花も咲いていません。

したがって、私は自然探訪とりわけ高所を訪れる予定のある旅行では、必ずベストシーズンに行くことにしています。ドロミテなどヨーロッパアルプスなどでは6月25日頃から7月10日頃までと9月1日以降9月中旬までは、ベストシーズンではあってもハイシーズンではないので、料金は比較的安く設定されており狙い目です。

私は6カ月前までにはプランニングを開始し、遅くとも4カ月前には人数を確定、予約するようにしています。

このような早期予約にはキャンセル発生などのリスクが生じますが、ホテルはキャンセル可を選択しており、航空券については、各航空会社には30,000円のキャンセル料で済ませることができる早期割引航空券もあり、また多くの場合、キャンセル待ちもおり、それほど心配したことはありません。

*****<FITの実績紹介>*****

私は過去、FITによる旅行を数多く実践していますが、WSCの企画旅行・旅仲間旅行での実績は次のとおりです。詳細を知りたい方はご連絡ください。

1. ザルツカンマゲート・ドロミテ旅行 (2006年6/16～7/31 18日間 16泊 全て4星アパートとホテル6名参加) オーストリア航空利用

ウィーン1泊～ザンクト・ギルケン5泊～ハイリゲンブリュート1泊～ドロミテ・セルバ3泊～ド

ロミテ・ローゼンガルテン2泊～ベニス2泊～ウィーン2泊

航空機、列車、Postバス、貸切りバスを利用(ガイドは付けず)

航空券・交通費・食事・観光関連などの諸費用を含めて約450,000円(1Eur=¥146)

2. チロル・ドロミテ・ガルダ湖の旅 (2009年9/2～9/16 14日間 12泊全て4星ホテル12名参加) オーストリア航空利用

インスブルック3泊～ドロミテ・シウジ高原3泊～ドロミテ・コルチナダンペット2泊～ボホルツアーン1泊～ガルタ湖畔シルミニオーネ2泊～ベニス1泊

航空機、列車、貸切りバスを利用(ガイドは付けず)

航空券・1交通費、食事・観光関連などの諸経費含めて約400,000円(1Eur=¥110)

3. アルプスとイタリア湖水地方への旅 (2012年6月30日～7月14日 15日間 13泊全て4星ホテル10名参加) アリタリア航空利用

ミラノ1泊～クールマイヨール4泊～シャモニー1泊～ツエルマット3泊～マッジョーレ湖畔ストレーザ3泊～ミラノ1泊

航空機、列車 Postバス、貸切りバスを利用(ガイドは付けず)

航空券・交通費、食費・観光関連の諸費用を含めて約420,000円(1Eur=¥120)

4. 初夏のチロル滞在 (2015年6月26日～7月9日 14日間 12泊 4星ホテル1泊、3星アパート7泊、3星ホテル4泊 10名参加9 ANA利用

ミュンヘン1泊～ゼーフェルト7泊～アルプバッハ4泊

航空機、列車、Postバス、貸切りバスを利用(ガイドは付けず)

航空券・交通費、食費・観光関連の諸費用を含めて約320,000円(1Eur=¥140)

WSCにはFITを実践されている人が多数おられることを見聞きしていますが、FITには多少の英語力が必要で、誰にもできる旅でないことは確かです。

しかし、旅の達人のそろったWSCで少しでもこの方式による旅が広がれば、自由で安価な旅行ができるのではと思います。